

## 中学生アンケート・ワークショップの目的と流れ

1 目的…松田町の資源や課題点から、中学生の視点でテーマ別の取組みを提案していただき、将来のまちづくりへの反映と、協働のまちづくり意識の醸成を図る。

### 2 方法

#### STEP 1：中学生アンケート調査【全中学生対象】

- (1) 目的…全中学生を対象に実施し、町の強み・弱みについてはワークショップに反映し、その他の設問については将来のまちづくりの検討資料とする。
- (2) 内容…将来の定住意向、町の強み・弱み、将来のまちづくり等
- (3) 調査対象…町内の全中学生を対象に学校を通じて配布・回収

#### ■設問項目と反映方法

1. 松田町の住みやすさについて（住みやすさとその理由、将来の定住意向）



将来のまちづくり・定住施策の反映

2. 松田町のイメージについて（まちの自慢できるところ、惜しいところ）

3. 松田町の将来像について（まちづくりの重点テーマ）



#### STEP 2：中学生ワークショップ【中学2年生全員対象】

- (1) 目的…将来のまちづくりに対するテーマ別の取組みの提案
- (2) 内容…町の強み・弱み、テーマ別の将来のまちづくりの取組み等
- (3) 参加対象…町内の中学2年生を対象（2クラスに分けてクラスごとに実施）

#### ■設問項目と反映方法

1. テーマに関する“強み”と“弱み”を共有しよう

2. “強み”と“弱み”をグループ分けしよう

3. テーマを実現するための取組みを提案しよう

4. 重要な取組みにシールを貼ろう

全中学生の意見を反映







あたらしい松田町総合計画のための中学生アンケート

## まちづくりについて意見をお聞かせください

松田町では、これからどんなまちにしていくのか、まちづくりの方針を定める新しい総合計画（目指すべきまちの将来像や計画を進めていくに当たっての基本的な考え方を記載したものを）をつくるための準備を進めています。

この計画は、8年後の松田町について幅広く考えていくものです。

そこで、8年後には成人を迎え、町を支える役割を担うこととなる中学生の皆さんに、これからのまちづくりについての意見や希望をお聞きするため、アンケートを実施します。

このアンケートは、松田町内の中学生を対象にお願いしています。

なお、回答いただいた内容は、統計資料としてのみ使わせていただきますので、皆さんにご迷惑をかけることはありません。普段考えていることをありのままに答えてください。



平成30年7月

松田町長 本山 博幸

### ・・・ご記入にあたってのお願い・・・

1. 質問は全部で10問あります
2. 回答は、質問ごとの指示に従い、『番号に○をつける』か『□の中に自由に回答を記入』してください。
3. 『番号に○をつける』場合、「1つだけ」や「3つまで」など、質問によって○印をつける数が異なりますので、間違えないように注意してください。

中学校	年	組	男 ・ 女
-----	---	---	-------

**問1** 松田町を住みやすいまちだと思いますか。(番号に1つだけ○印)

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 1. 住みやすい     | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. まあまあ住みやすい | 4. 住みにくい         |

**問2** (問1で「1」または「2」と回答された方への質問です)

松田町が住みやすいと思う理由は何ですか。(番号に3つまで○印)

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 自然環境 (がよいから)    | 6. 病院や福祉施設 (が整っているから) |
| 2. 交通の便 (がよいから)    | 7. 学校や公共施設 (が整っているから) |
| 3. 買い物の便 (がよいから)   | 8. 娯楽施設 (が多いから)       |
| 4. 治安 (がよいから)      | 9. 住む人やまちの活気 (がよいから)  |
| 5. 防災対策 (が整っているから) |                       |

**問3** (問1で「3」または「4」と回答された方への質問です)

松田町が住みにくいと思う理由は何ですか。(番号に3つまで○印)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 自然環境 (がよくないから)   | 6. 病院や福祉施設 (が整っていないから) |
| 2. 交通の便 (がよくないから)   | 7. 学校や公共施設 (が整っていないから) |
| 3. 買い物の便 (がよくないから)  | 8. 娯楽施設 (が少ないから)       |
| 4. 治安 (がよくないから)     | 9. 住む人やまちの活気 (がよくないから) |
| 5. 防災対策 (が整っていないから) |                        |

(以降は全員への質問です)

**問4** あなたは今後も松田町で暮らしたいですか。(番号に1つだけ○印)

- |                               |             |              |
|-------------------------------|-------------|--------------|
| 1. ずっと松田町で暮らしたい               | 2. 町外で暮らしたい | 3. どちらとも言えない |
| (いったん町外へ出ても町に<br>戻ってきたい場合も含む) |             | (今はわからない)    |

**問5** あなたが将来も松田町で暮らすためには、どのような「まちの姿」・「取組み」が必要だと思いますか。

(自由に記入してください)

例) 誰もが働ける場所をつくる。

ICT環境が整ったまちづくり。 ユニバーサルデザインを取り入れた駅周辺整備。 など

## 2 松田町のイメージについて

**問6** 松田町の「自慢できるところ」はなんですか。(自由に記入してください)

松田町の「自慢できるところ」は・・・

**問7** 松田町の「課題・不足しているところ」はなんですか。(自由に記入してください)

松田町の「課題・不足しているところ」は・・・

### 3 松田町の将来像について

**問8** 松田町をたくさんの人に知ってもらうために、あなたならどんなキャッチフレーズをつけてまちを宣伝しますか。(自由に記入してください)

例) 豊かな自然に抱かれたまち、いい人いっぱい夢いっぱいの松田町、など

日本全体において、現在人口が減少しています。松田町も例外ではありません。

松田町の現在(平成30年7月1日現在)の人口は10,982人となっています。研究機関の推計では、平成52年(21年後)には7,364人になると予想されていますが、町では、平成52年の目標人口を10,000人とし、その目標に向けて、子育て世帯・新婚世帯向け地域優良賃貸住宅の建設や英語検定料への補助金事業など、様々な取り組みを実施しています。

**問9** 上記の状況を踏まえ、将来(20~30年後)の松田町の理想の姿はどのような町だと思いますか。(番号に3つまで○印)

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 自然環境に恵まれたまち      | 10. 歴史や文化を大切にするまち       |
| 2. 居住・生活環境が整ったまち    | 11. スポーツ・レクリエーションが盛んなまち |
| 3. 交通の便がよいまち        | 12. 産業が盛んなまち            |
| 4. 犯罪や事故が少ないまち      | 13. 観光のまち               |
| 5. 防災対策が整ったまち       | 14. 地域や住民の活動が活発なまち      |
| 6. 医療が充実しているまち      | 15. 行政の取り組みが活発なまち       |
| 7. 子育てのしやすいまち       | 16. 国際性豊かなまち            |
| 8. 高齢者や障害者が暮らしやすいまち | 17. その他                 |
| 9. 教育環境が整ったまち       | (具体的に: )                |

**問10** 問9で答えた将来の町を実現するためにはどのようなまちづくりに力を入れたらよいと思いますか。(自由に記入してください)

例) 子育て環境が充実した待機児童0(ゼロ)のまちづくり、まちなかで英会話の経験のできるまちづくり など

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

## 中学生ワークショップの内容

### ■中学生ワークショップの目的

- 事前のアンケート調査結果における、地域の自慢できるところ、惜しいところ（アンケート結果より抽出）を踏まえ、将来、松田町で暮らすために必要な取組み（“こんなまちになってほしい”など）を提案し、計画に反映することを目的とします。

### ■中学生ワークショップの開催概要

- 開催日…2018年8月31日
- 参加者…中学2年生全員（2クラスに分けてクラスごとに実施）
- 時間…60分

### ■中学生ワークショップのプログラム

#### 【アイスブレイク】

#### ①ワークショップの説明、アンケート調査結果紹介【10分】

- ・主旨・目的、ワークショップの全体の流れを説明します。
- ・ワークショップのルール（約束ごと）を説明します。
- ・事前のアンケート調査結果を説明します。

#### 【グループワーク①】

#### ②テーマに関する“強み”と“弱み”を共有しよう【20分】

- ・事前のアンケート調査結果から、将来の町の姿で上位2つのテーマに対して、地域の弱み“惜しいところ”と地域の強み“自慢できるところ”の意見カードを作成します。（事前準備）

#### ③“強み”と“弱み”をグループ分けしよう

- ・意見をグルーピングして、みんなの意見を集約します。

#### 【グループワーク②】

#### ④テーマを実現するための取組みを提案しよう【20分】

- ・グループワーク①で整理したテーマごとに、将来のまちづくりの取組みを提案します。（ポストイットに記入：1人2枚以上）

#### ⑤重要な取組みにシールを貼ろう【5分】

- ・提案した取組みについて、重要だと思う意見（ポストイット）にシールを貼っていきます。（1人3つまで）

#### 【グループワーク発表】

- ・みんなできりまとめた提案を発表します。